

## 統合開発環境 High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い

統合開発環境 High-performance Embedded Workshop の使用上の注意事項を連絡します。

- コマンドラインウィンドウ上で実行するコマンドのパラメータについて

### 1. 該当製品

High-performance Embedded Workshop V.4.01.00 ~ V.4.01.01

High-performance Embedded Workshopは連携するコンパイラなどのソフトウェア製品にバンドルされています。

High-performance Embedded Workshopのバージョンは、メニュー「ヘルプ」から「High-performance Embedded Workshopのバージョン情報」コマンドを選択すると確認できます。

### 2. 内容

High-performance Embedded Workshopのコマンドラインウィンドウ上で発生条件に該当するコマンドを実行した場合、エラーメッセージが表示され実行できません。

### 3. 発生条件

次に示すコマンドラインウィンドウ上で実行するコマンドのパラメータに、パスの区切り文字として「/」を含むファイル名を書いた場合に発生します。

コマンド :

file\_save、file\_verify、symbol\_load、symbol\_save、およびtool\_information

発生例

コマンドラインウィンドウ上で、例のようにコマンドを実行するとエラーメッセージが表示されません。

- (1) file\_saveコマンド  
    コマンド入力例： file\_save s-record c:/aaa.mot 0 10  
    エラーメッセージ： ファイルが見つかりません  
                          File save error
  
- (2) file\_verifyコマンド  
    コマンド入力例： file\_verify s-record c:/aaa.mot 0  
    エラーメッセージ： ファイルが見つかりません  
                          File verify error
  
- (3) symbol\_loadコマンド  
    コマンド入力例： symbol\_load c:/aaa.sym  
    エラーメッセージ： File load error
  
- (4) symbol\_saveコマンド  
    コマンド入力例： symbol\_save c:/aaa.sym  
    エラーメッセージ： File save error
  
- (5) tool\_informationコマンド  
    コマンド入力例： tool\_information c:/aaa.htm  
    エラーメッセージ： Error. Could not create file

#### 4. 回避策

エラーメッセージが表示された場合、コマンドラインウィンドウ上でtclコマンド を実行した結果に基づきパスの区切り文字を「/」から次に示す文字に書き換えてください。

- (1) 結果が「TCL Enabled」の場合  
    パスの区切り文字を「¥¥」に書き換えてください。このとき  
    「¥」に書き換えしないでください。
- (2) 結果が「TCL Disabled」の場合  
    パスの区切り文字を「¥」に書き換えてください。このとき  
    「¥¥」に書き換えしないでください。

#### 5. 恒久対策

次期バージョンアップで改修する予定です。

---

**【免責事項】**

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.